



2021年12月10日

各 位

会 社 名 大阪油化工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 堀田 哲平
(コード:4124、東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役業務部長 島田 嘉人
(TEL. 072-861-5322)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、以下のとおり、取締役会の機能の一層の向上を図ることを目的として、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 分析・評価の方法

第三者の視点から客観的に当社取締役会の実効性の位置づけを認識することを目的に、社外役員を含む全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の構成、取締役会の運営、取締役会の議論、取締役会のモニタリング機能、取締役及び監査役に対する支援体制、トレーニング、株主（投資家）との対話等を質問項目として、外部機関によるWEBアンケート調査を行いました。

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、分析・評価の結果、概ね「取締役会の役割・責務を適切かつ実効的に果たしている」と結論づけました。

今回の分析・評価結果につきましては、取締役会に上程される議案について、審議に必要な情報が網羅的に提供され、形式的ではなく自由闊達で建設的な議論や意見交換がなされている点につき、一定の評価がなされました。

一方で、コーポレートガバナンス・コードの改訂を踏まえた今後の課題として、取締役会の構成については、国際性やジェンダーの観点での検討が必要であること、経営陣の報酬決定方法については、更なる透明性を確保する運用の実施が必要であること及び経営戦略・経営計画に関する取締役会の議論については、収益力・資本効率等を意識した審議の更なる充実が必要であることなどを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の分析・評価結果を踏まえ、上記の課題に関する検討及び対応を重点的に行うことによって、取締役会の一層の実効性向上に努めてまいります。

以上